

山口県医師会

第 14 回理事会 11 月 6 日 午後 5 時～7 時 45 分

< 出席者 >

木下会長、三浦・吉本副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・小田・田中（義）各常任理事、萬・田中（豊）・田村・河村・柴山・城甲・茶川各理事、青柳・山本・武内各監事

協議事項

1 おくすり手帳利用促進キャンペーン事業への協賛について

キャンペーン事業への協賛依頼がありました。また、「おくすり手帳」の改版に伴い監修を行った。

2 地域医療連携体制（糖尿病・がん・在宅医療）案について

4 疾病のうち残りの糖尿病、がん及び在宅医療の医療連携体制調査を今年度実施するため、各疾患のワーキンググループ等で検討された医療連携体制案について協議した。「かかりつけ医」等の表現について再検討することになった。

3 警察医会アンケート調査（案）について

警察医会会員に対するアンケート調査実施について了承。

4 中国四国医師会連合総会等のあり方について

中国四国ブロックでは、年 2 回総会と医学会開催時に医療保険や地域医療問題等の各種分科会や研究会を開催しているが、本年度当番県より、この会のあり方について次回中国四国医師会連合常任委員会で協議したい旨の要請があった。山口県としては、形式や場所の検討・改善は必要であるが年 2 回の開催は必要との考えにまとまった。

5 会報の広告料について

会員（ご遺族）が医療施設の譲渡・賃貸の広告を掲載の場合の広告料について協議。初回は無料、2 回目以降は有料とする。

6 第 4 回「医療関係団体新年互礼会」について

1 月 10 日(土)午後 5 時より、ホテルニュータナカにおいて開催することに決定。

7 貞國 燿先生旭日小綬章受章記念祝賀会について

元県医師会長の貞國 燿先生の叙勲受章記念祝賀会を山口県医師会、山口県病院協会、山口市医師会、山口県精神科病院協会を発起人として 12 月 11 日(木)午後 6 時に行うことに決定。

8 平成 20 年度各都市医師会との懇談会について

木下会長の会長就任あたり、医師会活動の基本的な取り組みとして「組織強化」をあげ、今年度内に県内約 10 か所に出向いて都市医師会執行部と意見交換を行う予定であるが、7 地区が実施済み、未実施の 4 地区についての開催日程について協議した。

人事事項

1 山口県後発医薬品使用促進連絡会議委員の推薦について

国においては、患者負担の軽減や医療保険財政の改善の観点から後発医薬品の使用促進を進めている。山口県においても患者や医療関係者の後発医薬品に対する理解を深め、安心して使用できるよう環境整備等について検討を行うため連絡会議を設置することとなり委員推薦の依頼があった。西村常任理事に決定。

報告事項

1 日本医師会医事法関係検討委員会（10 月 3 日）

「患者をめぐる法的諸問題」「裁判員制度」等について討議を行った。（小田）

2 吉南准看護学院戴帽式（10 月 16 日）

出席のうえ祝辞を述べた。（木下）

3 第 1 回山口県児童虐待防止地域医療連携システム検討会（10 月 16 日）

児童虐待防止地域医療連携システム検討会の設置について協議した。（濱本）

4 医療保険対策プロジェクトチーム

（10 月 16 日）

外来管理加算等に関するアンケート結果の対応及び中国四国厚生局への業務移管に伴う保険指導等の対応について協議を行った。また、会員に対して次期診療報酬改定に向けた意見収集を行うこととなった。（西村）

5 都市産業保健担当理事協議会（10 月 16 日）

新じん肺ハンドブックを使った研修及びマツダ(株)防府工場における産業保健活動の報告があった。また、産業保健活動推進全国会議の報告をした。（河村）

6 特定健診・特定保健指導対策プロジェクトチーム（10 月 16 日）

特定保健指導及び次年度特定健診単価について検討した。（田中豊）

7 岩国市医師会情報に関する研修会（10 月 17 日）

レセプトオンライン化の現状（山口県・全国）、日医の考え方、オンライン化に要する日数に

について説明した。(田中義)

8 第 17 回山口県西部医学会(10 月 18 日)

一般口演 16 題、特別講演 1 題が行われた。

(吉本)

9 山口県医師会特定保健指導研修会

(10 月 19 日)

特定保健指導について研修会を行った。受講者は医師、看護師等 211 名。(田中豊)

10 スポーツ医部会理事会(10 月 19 日)

おおいた国体ドクターズ・ミーティングの参加報告とドーピング及び帯同に係る問題点などについて協議した。(濱本)

11 健康スポーツ医学実地研修会(10 月 19 日)

特別講演「メタボリックシンドロームの病態と運動」と実地研修「ストレッチングの理論と実際」が行われた。医師、コメディカルの参加者 51 名。

(田中義)

12 子どもの救急市民講座(10 月 19 日)

小児医療について学び、適切な救急医療を受けてもらおうと山口市・山口市医師会・県医師会の主催で開催された。山口赤十字病院・門屋第 2 小児科部長と市民団体・すこやかそだち隊の基調講演のあと、シンポジウムが行われ、小児救急の受け入れ態勢が十分でない現状や問題点などを医師や市民等約 130 人で話し合った。(小田)

13 第 11 回やまぐち糖尿病ウォークラリー大会

(10 月 19 日)

維新公園で糖尿病患者や家族を対象にしたウォークラリーが開催された。(弘山)

14 マンモグラフィ読影講習会

(10 月 18 日～19 日)

カリキュラムに則り山大医学部で開催。閉講式に出席し、挨拶を述べた。受講者 38 名。(三浦)

15 山口県社会保険診療報酬支払基金幹事会

(10 月 22 日)

幹事の委嘱、審査状況、DPC の動向と基金の対応等について報告があった。(木下)

16 山口県献血推進協議会（10月23日）

薬事功労者・献血運動推進協力者に対する表彰式が行われた。（木下）

17 第2回地域医療計画委員会（10月23日）

糖尿病、がん及び在宅医療等の地域医療連携体制について協議した。（弘山）

18 第1回地域産業保健センター連絡委員会

（10月23日）

各センターにおける過重労働の面接指導の実施状況やセンター運営に係る問題点などについて協議した。（河村）

19 女性医師の勤務復帰対策プロジェクトチーム（10月25日）

男女共同参画応援宣言集作成の募集をしたところ18医療機関と少ないので再募集し、先に行ったアンケート調査の結果報告と一緒に掲載した宣言集を作成することとなった。（田村）

20 福島県医師会との懇談会（10月25日）

各医師会の現状と課題について協議した。

（杉山）

21 第2回山口県糖尿病療養指導士講習会

（10月26日）

今年度、全4回講習会のうち2回目を実施。受講者79名。（弘山）

22 中国四国医師会連合常任委員会（10月26日）

中央情勢及び議事運営委員会の報告、代議員会質問等について協議した。（杉山）

23 第119回日本医師会臨時代議員会

（10月26日）

唐澤会長挨拶、竹嶋副会長の会務報告の後、第1号議案 平成19年度日本医師会一般会計決算の件、第2号議案 平成19年度医賠償特約保険事業特別会計決算の件、第3号議案 平成19年度治験促進センター事業特別会計決算の件、第4号議案 平成19年度医師再就業支援事業特別会計決算の件、第5号議案 平成19年度がん医療における緩和ケアの意識調査等事業特別会計決算の議事に入った。提出された議題は決算委員会に審議が付託され原案どおり承認された。続いて代表質問6件、個人質問15件、追加質問1件の質疑が行われ、本県からは中国ブロック代表質問として吉本副会長が「医師養成数の増加に向け、日医も独自の対応策を」として質問を行った。（杉山）

24 第 17 回東アジア国際シンポジウム

(10 月 26 日)

「男女共同参画から地域医療を考える国際市民会議」として、シンポジウム・報告・パネルディスカッションが行われた。(田村)

25 山口県医療対策協議会(10 月 27 日)

山口県における 20 年度の医師確保対策の現況と今後の取り組み事項について協議した。

(木下・田村)

26 下関市医師会との懇談会(10 月 28 日)

20 年度診療報酬の検証と問題点、特定健診等について協議。下関市医師会からは、後期高齢者健診の項目、後期高齢者医療の被保険者証について等の質疑が出された。(杉山)

27 日本医師会生涯教育推進委員会(10 月 29 日)

報告事項 3 題、承認事項 3 題。カリキュラムの見直し及び会長諮問関連事項について協議した。(木下)

28 日本医師会地域医療対策委員会(10 月 26 日)

会長諮問に関して討議を行った。(弘山)

29 個別指導「岩国地区」(10 月 30 日)

診療所 2 機関について実施され立ち会った。

(河村)

30 山口刑務所刑事施設視察委員会(10 月 30 日)

誤投薬、熱中症予防対策、嗜好調査の献立への反映、受刑者の出所時感想録等について協議、受刑者との面接を行った。(萬)

31 第 3 回県立病院改革プラン策定検討懇話会

(10 月 31 日)

県立病院 2 病院の経営形態と、改革プランの素案について協議した。(三浦)

32 広報委員会・歳末放談会(11 月 1 日)

会報主要記事掲載予定、炉辺談話の投稿記事、会員の施設譲渡の広告について協議した。会員の施設の広告料については理事会において協議する。また、tys、KRY における医療関係報道について報告。新聞社から提案の新シリーズに関して、情報提供を行った。

引き続いて平成 20 年度歳末放談会を開催。テーマは“今年のニュース”。(田中義)

33 山口県後期高齢者医療審査会（11月4日）

「山口県後期高齢者医療審査会運営要綱の制定」及び「口頭意見陳述」について審議等が行われた。162名の審査請求（うち口頭意見陳述159名）があった。（田村）

34 柳井・大島郡・熊毛郡医師会との懇談会

（11月5日）

20年度診療報酬の検証と問題点、特定健診等について協議。郡市側からは、日医認定総合医、医療問題に対する日医の対応、医療制度への提言について質疑が出された。（杉山）

35 会員の入退会異動

第9回互助会理事会

1 傷病見舞金支給申請について

1件について協議、承認。

第9回医師国保理事会

1 全医連第46回全体協議会について

（10月24日）

山形市で開催。代表者会、全体協議会において、19年度事業及び決算報告等が行われた。また、全医連国保問題検討委員会日野泰彦委員長から「医療保険制度改革への対応策に関するアンケート調査」の結果についての報告と山形大学大学院理工学研究科山本陽史教授による「藤沢周平の山形」と題した特別講演があった。（木下、田中豊）

2 第7回「学びながらのウォーキング大会」について

11月23日（日・祝）に開催するウォーキング大会について、ウォーキングコースを含めた日程について協議、承認。

母体保護法指定審査委員会

1 母体保護法による指定申請について

申請1件を協議、承認。